

会 議 録

会 議 名	第 1 回 隠岐の島町庁舎建設検討委員会		
日 時	平成 28 年 9 月 2 日 10:00～12:00	場 所	役場 2F 第 1 会議室
出 席 者	【役場】松田町長、河北大規模事業課長、村上、宇野		
	【委員】林秀樹、青戸智、服部俊彦、金阪知保、小谷茂雄、木瀬愛、石川昭美、		
	常角辰夫、長崎好成、前川昌昭、(吉田十二 欠席)		
【協議内容】			
1. 町長挨拶			
2. 隠岐の島町庁舎建設検討委員会について説明（事務局）			
設置要綱に沿って委員会の内容を説明し、以下の点を補足した。			
1) 応募者全員 5 名を公募委員とした。			
2) 任期は、基本設計業務のスケジュールから H29.5 月末を予定している。			
3) 会議は原則公開だが、用地取得の関係から当面の間は非公開とし、用地関係以外の			
情報は公開していきたい。			
3. 委員長、副委員長の選出			
事務局案である 委員長：林秀樹 副委員長：服部俊彦 に決定した。			
4. 隠岐の島町新庁舎建設基本計画（案）について説明（事務局）			
設計業務に必要な基本計画書の内容について説明し、一から委員会でつくるのは困難			
なので、事務局が作成した案をたたき台にして作成したい旨を述べた。			
5. 新庁舎建設位置検討書について説明（事務局）			
白紙の状態で位置を提案することは難しいので、事務局で作成した新庁舎位置検討書			
について説明し、当該検討書の 14 箇所をたたき台にして、委員からの提案位置を含め討			
議して欲しい旨を述べた。			
(委員長) 膨大な資料ですので、次の委員会までに、じっくり読み込まなくてはならないと、			
改めて思いました。庁舎は英語で city hall ですので町民の集まる場所である。今の下の			
町民ホールでは狭いとか、子供を連れてくるならもう少し広い方がいいとか、町民ホール			
に関する意見も説明会では出ていた。また、イベントを役場で行うことは非常に効果的で			
あり、土日でもトイレが自由に使えたらいいと思う。			
それともう一つは防災です。水に浸かったり山が崩れるところでは意味が無い。耐震性			

も問題です。熊本でも庁舎が倒れてしまって大変なことになっていた。
また、みんなが自家用車で役場に来るわけではない。公共交通についても、位置検討書では非常に良くまとめられていた。これをたたき台にして位置について検討していきましょう。
今後、何カ所かにまとめれば現地を見てみることも良いと思います。
町長があいさつで言われたように、合併特例債という有利な国の制度が H31 年度末まであります。その結果、雲南市が建設し、安来市が今建てている。そして隠岐の島町、また、江津市もつい最近、建設する方針を出しました。
詳細に関する意見は、資料を持ち帰って読み込んでいただいてから、言っていただくとして、今日は、ざっくばらんに意見を言いましょう。
(委員 A) 耐震診断だが、第 3 者機関で再評価してもらったのか？
(委員 B) 耐震診断は基準に基づいて行ってもらい、建替が必要か、耐震補強で良いか判断する。
(委員 A) これから進めるのに、耐震診断の再評価を行うことは重要だと思う。
(委員 B) これは基本的な耐震診断であり、これに基づいて役場は耐震補強の詳細設計を行う場合には耐震補強について再評価はすると思う。
今回の耐震診断は、絶対に建て替えないと行けないか、耐震補強でまだまだ大丈夫ですよというのを判断するため基礎的なデータです。
(委員 A) 庁舎の移転をしながら、この庁舎はどうするかを議論しなければならない。それをこの委員会で検討し、皆さんに提案するのが我々の役目ではないか？
(事務局) まずは、出ていくのか、現地建て替えかということを決めていただきたい。もし、出ていくとなれば、この委員会で跡地利用を具体的に考えるのか、こんなふうに使って欲しいという意見に留めるのかは、検討させて欲しい。
(委員 A) 私は、跡地を具体的にどうするか考えるのもセットだと思っている。
(委員 C) あいさつで町長が言われたように、私たちに与えられているのは、建設地をどこにするのか決めるのが先決だと思う。それをすれば、現庁舎をどうするかは必然的に出てくると思う。
経済性について○とか△とか出ているが、具体的な概算金額がでないか？×の候補地はいらないので。
→ (事務局) 次回までに概算金額を算出します。
(委員 D) 徒歩 30 分という数字があるが、実際にどれくらいの人が歩いてきてるか調査できるか？
(委員長) 都市計画では徒歩 30 分というのは近いというイメージでだしている。実数がどれくらいいるかではなく、町の利便性が高いかという見方である。ですから、30 分というのは身近な感じである。
(事務局) 今回の検討書では、徒歩 30 分という条件を主として選定していない。他の条件等も踏まえて選定を行っている。今後検討の中で調査をすることが必要なら調査方法を考えた

い。
(委員 E) 敷地面積 13,000 m ² とあるが、今までに町が建てた文化会館などの施設の敷地は狭いという感覚がある。次回の建て替えも考慮し、多目的広場用地を大きくするとか、予算の許す範囲で、もっと求めているかどうか。
(委員長) 出雲市がその様な考えをして、敷地に隣接して公共用地を取得している。また、橋を造るときも、橋の横に緑地などを設けて、工事時の仮設橋を架ける用地としている場合もある。
(委員 D) 役場でイベントをする場合、イベントスペースはあっても駐車スペースがないことが多い。駐車スペースも考えるべきだ。また、災害時にも、人が集まり対応ができるスペースはあった方がいい。
(委員 F) 今回が 13,000 m ² の用地取得でも、将来、横に公園を造るなどの計画が出されたときに周辺を買収できるような場所でも良いと思う。
(委員長) 将来の拡張性がどうかということも、評価書の中に入れたらいい。
→ (事務局) 了解しました。
(委員 F) まっすぐな道路からは入りやすいが、カーブ等の見通しが悪い場所は入りにくい。その様なことも踏まえた上で場所の選定もしなくてはならないと思う。
平付近の農地だと、洪水の浸水はどうか？
(事務局) ジュンテンドー前の堤防高と同じ高さで造成すれば問題ない考える。また、水田が低いので、ひまりも浸水したことはないと思う。
(委員 F) 以前は、八尾川からではなく、八尾川の橋が木で詰まり、平方面から水が廻ってきて、隠岐病院周辺は水害を受けた。思いもよらぬところから水はやってくる。
(委員 G) それは平成 5 年ではないか、ダムができて、八尾川の改修が完了し、今は水害の心配はないと思う。説明会の中では、病院のそばがいいという意見もあったが、平成 5 年には隠岐病院も水害にあった。現在では大丈夫でしょうか？
(委員 E) 平成 5 年には古川が氾濫し、サンテラスなども水害に遭ったが、放水路等の改修をしてからは水が引くのが早くなった。川の近くは、水害に遭う恐れはあるが、川から少し離れた場所であれば多少盛土をすれば問題ないのではないかな。
(委員 A) 消防署の近くなら、高齢者は車で行くしかないのではないかな。町の人たちはどうしていくのだろう？バスは日に 2 本しかないような路線が多い。西町や港町の人たちは抵抗するのではないかな？
(委員 E) 今後それらのことを話し合いましょう。
(委員 A) それは分かるが、町中の人たちはどうやって今後買い物をするのだろうと思う。
(委員長) 買い物についてはジュンテンドーやひまりに行くのも今は同じである。
(委員 A) 老人は、今、それを困っている。
(委員 D) 委員 A が言うのは、買い物に関することである。今は庁舎の検討がメインだと思うが、一番は「まちづくり」だと思う。課を超えて情報共有をし、まちづくりとして庁舎がどこにあるべきかを考えた方がいい。

また、水害時にはガスのボンベが流されて復旧にも時間がかかった。ガスは無理だろうが、毛布などが今、体育館に備蓄されているが、新庁舎かその近くに防災備蓄倉庫も考えて欲しい。 (委員長) 備蓄も大事だが、ヘリポートは重要と考える。無いものも持ってこれる。それでは、備蓄倉庫やヘリポートについて検討してもらう事を要望とすることで良いでしょうか？ →委員同意。 (委員 A) 日記に役場が移転したときに、ここが遠いという発言があった。ここより遠いということとなると、もめると思う。
(委員長) 今回いただいた資料は全部読んでないと思います。持ち帰り読んでいただき次回の会合で話し合しましょう。それでは、今後のスケジュールについて事務局からお話ししてもらい、閉会としたい。
6. 今後のスケジュールについて説明（事務局）
(委員 A) 建設位置については重要な問題なので、秘密にするのではなく、公開して町民の意見を聞くということはできないか。相当もめると思う。 (事務局) 建設位置についてある程度話が進めば、公開するのもよいが、今公開すると、用地交渉はできなくなる。 (委員 A) 将来にわたることだから (委員 D) 此处と言わずに、この辺りという言い方ではどうか？ (委員 A) 候補は此处と此处と此处ぐらいあるよと言わないと、大変なことになる。情報は出した方がいい。あの辺りという情報でもいいので。 (事務局) あの辺りということであれば出せると思う。 (委員 A) 委員の方にどんどん町民から意見が来る。だから情報は出すべきだ。 (事務局) それは分かるが、情報を出すと用地交渉は難しくなる。 (委員 F) 委員名簿は公表するか？ →(事務局) この会の後で、委員メンバーと会議において論議した議題についてホームページ、お知らせ便にて公開するが、基本計画書、庁舎位置について論議し、委員長副委員長を決めたという程度の公開と考えている。 (委員 A) できるだけ公開して欲しい。 (委員 D) 平の近くとか、オブラートに包んででいいから情報を公開して欲しい。 (委員 F) 平の近くなどと言えば、逆に混乱が起きるのではないか。 (委員 A) それはしかたないと思う。秘密でやること自体がいけない。
(委員長) 皆さん意見はあると思いますが、資料を読み込んでいただく事。そして、私も以前、小学校の移転とか病院の移転とか行ったが、いつも大騒ぎになり、当事者の方や外野の方

があまり騒がれると決まることも決まらないので、まずは粛々と検討し、どこかの段階で情報公開についても事務局で整理して、混乱を起こさないように公開して欲しい。